

人権政策部人権政策課

1 学校における人権・同和教育の推進

(1)米子市人権教育基本方針及び人権教育推進プランの策定

- ア 米子市人権教育基本方針の策定 1月24日
- イ 委員会等の開催 策定委員会4回 助言者会23回

(2)研究指定校の実践

ア 第29回米子市中学校区人権・同和教育研究発表会

(教育委員会、米子市人権・同和教育推進協議会共催)

期 日 平成16年11月19日(金)

目 的 保・幼・小・中学校の一貫した人権・同和教育の実践を通し、研修することを目的とする。

対象校区 加茂中学校区保育園・幼稚園・小学校・中学校

主 題 「ともに認め合い、高め合う子どもの育成」

各校・園テーマ(園は公開保育担当園のみ)

キッズタウン24かみごとう

「仲間とともに過ごす保育を目指して～子どもの姿から学ぶ保育～」

米子幼稚園 「響き合え こどもたち」

加茂小学校 「ともに認めあい、高めあう加茂っ子の育成

～確かな学力、豊かな心、仲間づくりをキーワードに～」

河崎小学校 「ともに認めあい、高めあう児童の育成～豊かなかかわりあいを通して～」

加茂中学校 「ともに認めあい、高めあう子どもの育成

～一人ひとりが輝き、共に高めあう仲間づくりを通して～」

(3)学校教育における人権・同和教育の研究及び活動の推進

- ア 米子市小・中・養護学校人権教育主任研究協議会
- イ 米子市同和地区関係校人権教育主任研究協議会
- ウ 米子市小・中・養護学校人権・同和教育研修講座
 - ・学校管理職対象
 - ・小学校6年担任対象
 - ・講師対象
 - ・学校図書職員対象

エ 学校計画訪問

オ 学校現場における研修の支援

(4)調査研究

- ア 児童生徒人権・同和问题意識調査
- イ 人権・同和教育推進状況調査
- ウ 外国籍児童生徒等に問する状況調査

(5)指導資料の作成・活用

- ア 人権作文・標語集「よなご」第26集発刊 800部 作文45 標語273掲載
- イ 同和教育資料「あおぞら」に問する情報収集・提供

ウ 人権・同和教育保護者啓発資料「まごころ」発刊 1,500部

(6)同和地区及び周辺地域における学習活動の推進

ア 米子市同和地区児童交流会

イ 米子市同和地区生徒交流会

ウ たくましくはばたく力育成事業 3小学校区(4地区)

学力向上、親子読み聞かせ、育成教室

2 社会における人権・同和教育

(1)市民啓発

ア 中学校区人権・同和问题講演会 加茂、東山、後藤ヶ丘中学校区

イ 社会教育指導者養成

(ア)PTA人権・同和教育研修講座 年3回開催 延べ503人参加

(イ)社会人権・同和教育推進員養成講座 年5回開催(米子市人権・同和教育推進員52人を対象)

ウ 中学校区社会・学校人権・同和教育関係者連絡協議会 10中学校区

エ 社会教育団体の研修

オ 同和地区社会教育振興事業

カ 人権・同和教育地域懇談会開催 市内26校区にある人権・同和教育推進協議会に委託 年76回開催

(2)企業啓発

企業啓発指導員を配置し、企業等に対し人権・同和问题に関する講演や研修体制の指導・助言を行い、人権・同和问题啓発を行った。

ア 講演実施回数 延べ100回

3 人権情報センター

(1)利用状況

ア 図書資料貸出総数 428冊(蔵書総数 2,932冊)

イ 啓発ビデオテープ貸出総数 387本(所蔵総数 322本)

ウ フィールドワークの受入れ 25件

エ 講演回数 14回

(2)人権に関する情報の収集

ア 収集・購入した図書資料 199冊

イ 収集・購入した啓発ビデオテープ 11本

ウ 県内外の人権啓発機関誌・資料等

(3)人権に関する情報の提供

ア 「よなごの人権フォーラム'04」の開催

期日 平成16年12月12日

場所 ふれあいの里 大会議室

イ 「市民向け人権学習講座」の開催

期日 平成17年2月19日、26日(2回の連続講座)

ウ 「人権の花運動」実施協力

福生西小学校、尚徳小学校

エ 人権情報センター機関紙「ひゅーまんらいつ」発行(月1回)

オ 「ホームページ」による情報提供

4 推進団体の育成支援

(1)米子市人権・同和教育推進協議会

ア 米子市補助金 4,320,000円

イ 主な事業

(ア)第30回米子市人権・同和教育研究集会

期 日 平成17年1月20日

会 場 米子コンベンションセンターほか

テーマ 「みんなで差別をなくし幸せな社会を実現しよう」

午前 全体会・意見発表 2人

・記念公演 「私のお父さん」 劇団「ピュア」

午後 分科会・8分科会

参加者 830人

(イ)研修会、研究集会派遣事業

第29回部落解放鳥取県研究集会参加

期 間 平成16年8月17日～18日(米子市内)

(ウ)研究委託事業

部会名	事業名	備 考
就学前教育部会	就学前人権・同和教育研究委託	保育園に研究委託 2園
学校教育部会	中学校区人権・同和教育研究委託	研究発表校区以外の9中学校区
社会教育部会	広 報 発 行 委 託	人権・同和教育広報発行9地区同推協
	P T A 研 究 委 託	2中学校区PTAに人権・同和教育研究委託

(I)同和地区進出学習会

5小学校(6地区)、3中学校(5地区) 指導者 延べ715人

目 的 同和地区児童生徒の自らが置かれている社会的立場の自覚を深め、学力及び生活力の向上と適正な進路指導を行うことを目的とする。

(2)米子市同和問題企業連絡会

同和問題の解決の上で企業がその社会的責任の重要性を自覚し、同和問題を自らの問題として主体的、自主的にその解決に向けて取り組んでいくことを目的として平成8年11月に設立された「米子市同和問題企業連絡会」に対する補助金の交付等運営支援を行った。

ア 米子市補助金 720,000円

イ 会 員 数 72社(平成17年3月30日現在)

ウ 主な事業内容 定期総会、幹事会(5回)、トップ及び担当者研修会、新規採用者研修会(2回)、県内外の各種集会・研修会への参加等

5 同和対策関係

(1)隣保館事業

福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、生活上の各種相談や人権課題の解決のための各種事業を総合的に行った。

ア 啓発・広報活動(住民学習講座の開催、隣保館だよりの発行等)

イ 相談事業(生活上の相談率人権に関わる相談への助言、指導)

- ウ 地域交流事業（各種教養講座、学校やPTAとの交流会の開催等）
- エ 地域福祉事業（健康講座、高齢者料理教室の開催等）
- オ 識字・日本語教室（フィリピンやタイ出身の方々を対象とした日本語読み書き教室の実施）

(2)生活相談員事業

地域住民の生活上の相談に応じ、必要な助言及び指導を行うとともに、関係機関との連携を持ちながら地域住民の福祉の増進を図った。

ア 相談者数（延べ人数）	154人
イ 活動実績	家庭訪問 241回
	情報交換 726回

(3)地区会館運営事業

隣保事業に準じた事業を行い地域住民の福祉の向上を図った。

(4)米子市同和対策高等学校等進学奨励金の給付

市内の同和地区に住所を有する者の子ども等で、高等学校、専修学校、大学等に進学する能力を有しながら経済的に修学が困難な者に対して進学奨励金を給付した。

高等学校	月額	8,000円	18人に給付
専修学校	月額	18,000円	6人に給付
大学	月額	18,000円	10人に給付

(5)住宅新築資金等貸付事業に係る貸付金の償還事業

昭和41年度から平成8年度にかけて行った住宅改修資金、宅地取得資金、住宅新築資金貸付事業の償還事務を行った。

(6)差別事象への対応

差別事象発生時には迅速かつ適切な対応を行った。

(7)米子市同和事業推進協議会への支援

市内の同和地区住民によって組織された同協議会が行う同和問題の早期解決及び同和地区住民の社会的地位の向上を図るために実施する事業について支援した。

米子市補助金 2,720,000円

(8)部落解放・人権政策確立要求米子市実行委員会

同和問題の速やかな解決、人権尊重の政策の確立を図ることを目的として、米子市他13団体で組織された同実行委員会が実施する事業を支援した。

ア 米子市補助金 720,000円

イ 主な事業

(ア)部落解放・人権政策確立要求米子市実行委員会総会

会場 米子市役所

期日 平成16年5月26日

(イ)市民啓発誌の発行

期日 平成16年10月1日